

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 金沢市立大野町小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒920-0331

石川県金沢市大野町1-15

E-mail oono-e@kanazawa-city.ed.jp

Website http://cms.kanazawa-city.ed.jp/oonomachi-e/

幼児児童生徒数 男子 84名 女子 67名 合計 151名

幼児・児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

3. 活動内容

(1) 活動の概要

当校は、「大野町だいすき～受け継ごう！伝えよう！わが町の自慢～」を活動テーマとして、ESDを「地域の伝統文化・環境・生物多様性等について学ぶことで、その価値を捉え、地域を愛する心情を深めるとともに、自身の考え方や生き方に深まりを持たせる教育」と捉え、生活科や総合的な学習の時間を核としたESDの実践を通して、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力等の育成を目標とした。

具体的には、地域の自然や伝統芸能、伝統産業等を教材として、①防災に係わる活動、②生物多様性に係る活動、③地域の伝統文化、文化遺産に係わる活動、④食育に係わる活動を行った。

①防災に係わる活動

6年生は、大野町が海に面した町であることから、防災について学習を行う。自助・共助・公助について学習し、防災のために何をすべきなのかを発信する。

②生物多様性に係る活動

5年生は、大野川や日本海に生息する生物について学習を行う。学習を通して、多様な生物が川や海に生息していることやそうした生物の命が環境に左右されやすいことを学ぶ。

③地域の伝統文化、文化遺産に係わる活動

1から6年生が地域に伝わる太鼓、獅子舞、悪魔祓いといった伝統芸

能について学習する。演奏の仕方や演じ方についても学ぶ。学習の成果は、伝統芸能発表会でそれを保護者や地域の方に向けて発表する。

4年生は、金沢市の偉人について学習を行う。偉人の業績について学ぶだけでなく、児童自身の生き方にもつながるようにしていく。また、伝統工芸についても学習を行う。伝統工芸の特徴やそれに関わる人々の思いを、体験等を通して理解できるようにする。

④食育に係わる活動

3年生は、和菓子・茶道について学習を行う。金沢市で和菓子作りや茶道が盛んであることを理解するとともに、和菓子作りや茶道を体験し、その良さを実感する。

5年生は、地域の伝統産業である醤油造りについて学習を行う。醤油工場や店舗の見学、醤油造り体験を通して、大野町の醤油の造り方や特徴、作り手の思いを理解する。



①防災に係わる活動の写真



②生物多様性に係わる活動の写真



③地域の伝統文化、文化遺産に係わる活動の写真



④食育に係わる活動の写真

(2) 活動の詳細

① 活動内容

(1年生)

1学期には、2年生や地域の方から大野町校区の伝統芸能の一つである曳山太鼓を引き継いだ。2年生にお手本を見せてもらい、ペアになって礼の仕方や、撥の持ち方、構え方、叩き方などを教えてもらった。その後、家庭や休み時間などでも叩き方の練習を繰り返し行った。太鼓の音が大きく重く聞こえるようになってくると、ますます練習に力が入るようになった。1年生の児童にとって初めての伝統芸能発表会の当日は、保護者や地域の方がたくさん見ている中、緊張しながら演技を行った。児童は、演技できたことの満足

感を味わうと共に、次の1年生に私たちも教えたいという思いを持った。

2学期の12月には、伝承遊びを体験する活動に取り組んだ。地域のお年寄りの方々に来ていただき、はねつき、こま回し、けん玉、あやとり、お手玉のやり方を教えていただいた。地域の方とふれ合う機会ともなり、地域の方にも、喜んでいただけた。教えていただいた方々には、楽しかったことやできるようになったことなどを入れて、お礼の手紙を書いた。子どもたちは、「名人のこままわしはさすがでした。」や「ひもの回し方が分かってうれしかったよ。」、「また一緒に遊びたいね。」など、地域の方々への感謝の気持ちを表していた。

(2年生)

1学期は、大野町小学校校区をクラス全員で探検し、他校の2年生と紹介し合う学習を行った。けやき団地方面、金石町小学校方面、サークルK方面、橋向こう方面、大野日吉神社方面等を探検し、自分たちが住んでいる校区にはこんなにすてきな場所があったということを再確認することができた。大野町のすてきなところを他校の2年生にビデオレターで伝えるために、すてきなところを選び、国語科と関連させながら、写真を使ったり、クイズ形式をとったりしながら紹介することができた。大野町を紹介し、他の町のすてきなところを知ることで、大野町のよさをより実感することにつながった。

2学期は、大野町小学校校区で「もっとくわしく知りたい。」「中に入って見てみたい。」と思うお店や施設を、グループに分かれて探検した。「直源醤油」、「大野町保育園」、「大野郵便局」の3つのグループである。探検前に、どんなことが聞いてみたいか質問を考え、予想もした。また、その質問リストを子ども達がFaxで送付し、当日を迎えた。探検では、質問に答えてもらうだけでなく、工場やお店の中を見学したことで、初めて知って驚いたことやわかったことがあり、どのグループも大変満足な様子を見せた。探検後、クラスの友達に、自分たちが調べてきたことをクイズ形式で発表したり、探検の感想を話したりしたが、発表する側も聞く側も意欲的で、「大野町をもっと知りたい。」「大野町についてもっと調べたい。」と話す児童がほとんどだった。また、発表後はお世話になった方にお礼の手紙を書き、再び町の施設にお礼の挨拶に行った。

3学期は、石川県や金沢に伝わる民話「いもほり藤五郎」「でか山とさる神」等を発表した。12月末から1月はじめに、色々な民話を読書タイムに読ませた。その後、劇にしてみたいという民話を選び、民話ごとにグループに分かれて劇の準備をして、1年生や保護者に発表した。どのグループも、自分たちが住んでいる石川県、金沢市の民話に親しんで活動することができた。また、どのように演じればお話が伝わるのか一人一人が考え、台詞の読み方だけではなく、どんな小道具があったらいいか等も話し合い、みんなで協力する大切さも学ぶことができた。発表後は、自分たちの劇が相手に伝わるのが分かると、とても喜んでいる姿が見られた。

(3年生)

1学期は、伝統芸能発表会に向けて地域に伝わる加賀獅子舞について調べたり、教わったりした。獅子舞の歴史や道具等について調べた後、4年生や地域の方から獅子、刀、お囃子と3つのグループに分かれて教わった。調べ

たことや教わったことは国語の報告文をまとめる学習を活かし、マニュアルに掲載していった。児童の言葉の中に「獅子舞は歴史があるので、自分たちも歴史を受け継ぐ一人として、次の3年生に伝えていきたい。」という言葉があり、獅子舞を大切に思う気持ちが見られた。

2学期は和菓子や茶道について調べたり、体験したりした。和菓子の種類や和菓子に関わる人々の思いについてふれた後、地域の和菓子店へ見学に行った。見学では、様々な道具を使って作っていることや毎日たくさんの和菓子を作っていること、和菓子職人の思い等をインタビューから明らかにすることができた。調べて分かったことは社会科でも繰り返し行ってきた新聞作りを活かしてまとめていた。

3学期は、茶道がどのようなものかを知り、体験を通して学ぶことができた。児童は和菓子職人、茶人といった人が相手を大切に思うおもてなしの心を持っていることに気づき、自分達もおもてなしをしたいという気持ちを持つことができた。

(4年生)

1学期は、加賀獅子舞について学習した。刀振り、獅子、笛、太鼓の4つのグループに分かれ、昨年度作ったマニュアルをもとに、下級生に獅子舞を引き継いだ。また、上級生や地域の名人に来ていただいて手ほどきを受けたりした。今年度は、町の獅子舞に近付けることを目標にしていた。町の獅子舞の動画を見ながら練習をしていたこともあって、名人からも褒めていただくことができた。児童同士で休み時間に声を掛け合いながら、意欲的に練習を積み重ねたこともあって、発表会では息の合った演技をすることができた。学習のふり返しには「町の人々の願いがこめられた獅子舞を正しく受け継いでいきたい。」という表現があり、児童は、町にとって獅子舞が大切な存在であることを改めて実感できていることが分かった。

2学期は、金沢の偉人である銭屋五兵衛の学習から始めた。施設見学等から、銭屋五兵衛が人々を思い、防砂林や干拓に取り組もうとしていたことを知った児童は「みんなのことを思いやる心があったから、偉人と呼ばれるようになったと思う。」と五兵衛の業績と心に目を向けていた。次に、金沢の複数の偉人について、児童はグループに分かれ、偉人たる所以を調べていった。児童は、ふるさと偉人館の方に紹介していただいたり、書籍やインターネットを活用したりして、偉人達の生き方を深く追究していった。児童のふり返しには「自分の夢のためにあきらめずに頑張りたい。」「失敗にめげずに努力していきたい。」と偉人の生き方から学んだことが記されていた。

3学期は、個々の児童が興味をもった金沢の伝統工芸について、特徴や良さ、それに関わる人々の思いについて追究した。九谷焼の絵付け体験をした児童からは、「持ってきてくれた茶碗がとてもきれいだった。」という作品に対する感想や、「簡単だと思っていたけど、茶碗に絵を描くのは難しかった。職人さんは上手に描けているから、それだけ練習をしたのだと思う。」と職人達の努力について述べている姿が見られた。

(5年生)

1学期は、伝統芸能の引き継ぎと引きついだことの発表会を行った。5年生は、4年生に加賀獅子舞の棒振りを教え、6年生から早撃ち太鼓と豊年太

鼓を教わった。その後、6年生との協働セッションをしたり、分からなくなるところを6年生に再度聞いたりして伝統の太鼓を習得した。この成果を1学期の伝統芸能発表会で保護者、地域の人に発表した。大変いい会となった。

2, 3学期は、「大野の川と海を広げて調べよう」という課題で取り組んだ。大野の街について学習しているとき、「大野の海にはどのような生き物が住んでいるのだろうか？」という疑問を持った。早速、フィールドワークに出かけ、生き物を採取する「しかけ」をペットボトルで自作した。生き物がいそうな、4カ所を選んで、しかけておいて、わくわくしながら、一週間待った。子ども達の中には、興味があり、待ちきれなかったのか、しかけたその日に見に行っている児童もいた。後で聞くと、その日は、もうすでに2, 3ひき、小さな魚のような生き物とヤドカリのような生き物がみられたそうだ。自分たちで仕掛けたことで意欲は継続し、大雨が降った日があったのだが、「(仕掛け自体が)流されていないだろうか？」や「かかった生き物が逃げていないだろうか？」という心配をする姿が見られた。それも意欲の表れであると思われる。海洋教室のつながりで、「香箱がに剥き方教室」も開かれた。その講習会では、5年生社会科で習う「暖流と寒流のぶつかる潮目」が良い漁場となり、そこでとれた海産物が金石港に揚がってくることなど、石川の漁業の学習も含めて行われた。

これに加えて3学期は6年生から悪魔払いを受け継ぎ、それを「6年生を送る会」で発表する。伝統芸能を継承することにより、大野町小学校を背負っていくという意識が生まれ、立派な6年生になることが出来ると思われる。また、送る会では、伝統をしっかりと受け継いでいくことの決意を表すこともできた。

今年、台湾の高雄の小学校と交流している。本校の活動や様子を紹介すると、それに呼応するかのように、交流校からも伝統的なダンスや運動会の様子などの動画が送られてきた。このように総合的な学習で学んだことを積極的に発信して行っている。

(6年生)

1学期は、大野町の伝統芸能である山王悪魔払いについて調べた。その中で、山王悪魔払いが魔除けの舞として演じられていることや、1200年前に比叡山の延暦寺の山伏が多数大野に往来したということから生まれたということを探ることができた。また、この悪魔払いが昭和36年の11月に金沢市無形文化財に指定され、今でも続けられているということも調べることができた。7月には全校児童、保護者を含めた地域の方々の前で、この悪魔払いを発表した。大人になってもふるさとの思い出として心に残り、苦しい時も支えとなっているこの大野町の伝統(山王悪魔払い)を引き継ぐ意味を受け止め、披露することができた。

2学期は大野町の防災について学習した。大野町は海に近く、海拔が低い土地であることから、津波の被害を受けやすい。また、海拔が低いため、津波だけでなくゲリラ豪雨等で避難できる箇所も少ない。さらに、自分がどこに避難すれば良いのか分かっていない。そこで、子ども達は地域の防災意識を高めることをめあてに学習のテーマを自分たちで設定した。「地震、津波の起こるしくみ」「ゲリラ豪雨とは」「大野町のハザードマップ」「学校の防災」

「自助・公助・共助について」「災害の歴史」「最も安全な行動について」「これがあれば安心～備えておくと良いもの～」「災害前とその後の動物の行動」この9つのテーマで調べ、調べたことを授業参観で発表することができた。普段から防災袋の用意、避難場所や家族の集合場所の確認しておく、いざというときにどんな行動をすれば良いのか、ペットを飼っている場合の避難生活の仕方、高台は神社・保育園・耐震工事で補強された大野町小学校であること等を学ぶことができた。この学習を通して、災害とはどういうもので、そのための防災にはどんなことが必要でどう生かしていくか一人一人学ぶことができた。

3学期には、自分の興味ある国について調べた。社会科の学習と関連させながら、外国の文化や暮らし、地形や特色について調べたことで、外国に対する関心が高まり、協力し合ってこれからの国際社会をよりよくしていこうという意識を高めることができた。また、卒業前に山王悪魔払いを5年生に教え、地域の伝統を引きつぐことができた。

ア. 活動分野（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

<ul style="list-style-type: none"> ・金沢の和菓子 ・和菓子の絵本 ・和菓子の絵事典 ・加賀百万石ゆかりの菓子 ・こども金沢市史 ・華やか金沢 ・かなざわ偉人物語

- ・北前船 海の百万石物語
- ・海の豪商 銭屋五兵衛
- ・日本の金箔は99%が金沢産
- ・金沢ふしぎめぐり
- ・ふるさと美術館
- ・技と美が息づく城下町を訪ねて
- ・河北潟とわたしたちの暮らし
- ・みそすりじぞう
- ・そばのねはなぜあかい
- ・ねこの島ものがたり
- ・いもほり藤五郎
- ・でか山とさる神
- ・てんぐのいわや
- ・ごんだもち
- ・弥七のまめがらだいこ
- ・白山のわらじ
- ・雷のむこ
- ・加賀象嵌
- ・ポプラディア
- ・いのちと未来を守る防災シリーズ
- ・TSUNAMI をこえて
- ・知ろう！防ごう！自然災害シリーズ
- ・3. 11 復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラシリーズ
- ・12歳からの被災学

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。

本校では、1・2年の生活科や、3年から6年の総合的な学習の時間を中心にユネスコスクールとしての活動を行っている。金沢市が全校で行う「ふるさと学習」の時間数を増やし、地域に合った内容に変更することで、「地域の伝統文化・環境・生物多様性等について学ぶことで、その価値を捉え、地域を愛する心情を深めるとともに、自身の考え方や生き方に深まりを持たせる教育」が実施できるようにしている。

指導内容については、4月と7月に校内研修会を行い、教育課程の内容について検討し、共通理解や改善を図るようにしている。その結果を1月の教育課程の編成に生かすようにしている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。

②で述べたように、4月と7月に校内研修会を実施している。4月は「本校が考えるESDとは何か」「児童にどんな力を育みたいのか」「学習内容」「前年度の課題と改善案」について、共通理解を図っている。今年度は、カ

リキュラムマネジメントを意識し、7月の研修会で各教科とのつながりを明らかにする表を各学年で作成した。
また、校内の掲示板のいくつかをESD用とし、各学年の実施内容が相互理解できるようにしている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。

児童アンケートと教員アンケートをもとに、活動の評価を行っている。
児童アンケートでは、「大野町の地域学習で学習したことをまとめ、発表している」という項目について、4件法で回答させている。発表の場を12月までに持つ機会がなかった学年の数値が昨年度よりも低下するという結果となった。しかし、1月には学習発表会があり、それに向けて、各学年で準備を進めることができた。
教員アンケート「総合的な学習の時間では、児童一人一人が課題を持ち、意欲的に活動している」「他教科との関連を図り、総合的な学習の時間を指導している」の数値は昨年度を上回った。今年度、春と夏に研修会を行ったことがその要因であると思われる。次年度も継続して行っていきたい。

- ⑤ ESDの推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。

本校のホームページに活動概要や年間指導計画、活動の成果の一部を掲載するようにしている。さらに、7月には伝統芸能発表会を、1月には学習発表会を実施し、保護者や地域の方に活動成果を発信している。
伝統芸能発表会や学習発表会では、保護者の方から「地域のことが更によく分かった」「分かりやすく発表できていて良かった」と、地域に対する理解の深化や児童の学習意欲の向上につながる意見をいただくことができた。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成。（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）

金沢市の取り組みとして、地域の偉人館や市役所に活動内容をまとめた資料を展示していただいた。
また、地域の伝統芸能の保存会や和菓子屋、醤油組合、偉人に関する施設と連携して、それぞれの学習を行っている。
今年度、4年生は海みらい図書館と協働し、図書館からいただいた銭屋五兵衛についての資料をもとに偉人についての学習を行い、その成果を図書館に展示していただいた。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成

今年度は実施することができなかったが、例年、近隣の金石町小学校と交流を行っている。形式としては、地域の紹介や学習の成果をまとめたDVDをまとめた物を交換し、自分の地域との違いやお互いの良さを評価し合っ

いる。また、実際に学校を訪れ、学習内容を発表し合っている。
 同じ中学校区ということもあり、次年度に向けて、交流の計画を立て、相互理解が図れるようにしていく。

⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）

- ・児童の中に、地域（伝統芸能や産業）が大切なものであり、守っていききたいという思いが育まれている。
- ・学習の深化のために、地域をよく知ろうとする教員が増えている。
- ・思考ツールを用いて、対話的な学習を進める教員が増えている。
- ・伝統芸能発表会や学習発表会といった場を持つことで、地域や保護者との連携を継続的に行うことができている。

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

	校内研 今年度の方針提案 表現活動表作成のための 校内研修	授業 考え方や生き方を深める ための課題やふり返り 教科との表現活動におけ る結びつけ 他校への情報発信	学期毎 児童アンケート 学校評価アンケ ート	その他 伝統芸能発表 会 学習発表会 金沢市・国報 告書作成	
4月	今年度の方針提案	↓			
5月					
6月					
7月	校内研修(夏季休業中)			児童アンケート 学校評価アンケ ート	伝統芸能発表 会
8月					
9月					海みらい図書 館との連携
10月					
11月					
12月				児童アンケート 学校評価アンケ ート	
1月					学習発表会 紀要作成 金沢市・国報 告書作成
2月	今年度の成果と課題を 確認 次年度に向けてのカリ キュラム・デザイン				
3月					